



放送文化基金50周年記念賞盾

## 「放送文化基金50周年記念賞」受賞

7月9日、公益財団法人放送文化基金が主催する第50回放送文化基金賞贈呈式に参加しました。これは、2007年に月周回衛星「かぐや(SELNE)」に搭載されたハイビジョン高精細撮影システム(HDTV)による「初めて見る“地球の出”中継の実現」の業績により、「かぐや」搭載ハイビジョンカメラ開発グループ及び番組制作グループに対して「放送文化基金50周年記念賞」が贈られ、当社も開発グループの一員として受賞したものです。当社は、HDTVの全体インテグレーションと制御部開発を担当しました。

当社は、火星衛星探査計画(MMX)の探査機に搭載されるスーパーハイビジョンカメラ(SHV)の開発にも関わっており、今後も宇宙科学の発展に貢献していきます。

(担当:宇宙防衛事業部)



「超小型成層圏観測プラットフォーム」イメージ図

## 超小型成層圏観測プラットフォームを開発

ラジオゾンデによる高層気象観測で使用する気象用ゴム気球を利用した「超小型成層圏観測プラットフォーム」を開発しました。

このプラットフォームは、サイズ・重量が航空規則上の軽気球に分類されるもので、機動性が高く、即時性が求められる災害監視などでの運用が期待できます。また、飛行高度維持制御装置を搭載しているため、一定の高度での連続的な気象観測や通信中継などのミッションに対応可能です。

本プラットフォームによる試験的なサービス提供・社外連携はすでに開始しており、市場のニーズを探索しながら、さらなる改良・性能向上を進めます。

明星電気は、「測る」と「伝える」技術を活用し、社会課題の解決や新たな価値創造に取り組んでいます。

(担当:気象防災事業部、宇宙防衛事業部、経営企画部)



設置されたPOTEKA

## 地震・火山・地殻変動の研究でPOTEKAが活躍

神奈川県温泉地学研究所にPOTEKAが導入されました。

この研究所は、神奈川県土を中心とした温泉・地下水・地震・火山・地殻変動など、地震火山災害の軽減や地下環境の保全に向けた研究をしている機関です。

箱根の大涌谷にPOTEKAが2台設置され、風向・風速観測データが火山ガスの噴出量を推算するための要素の一つとして用いられています。電源不要で、設置したい場所に設置できるPOTEKAが、大涌谷のような特殊な場所での観測を可能にし、火山活動の観測に役立っています。

箱根に観光の際は、箱根ロープウェイ上から大涌谷駅付近で見える場所に設置されている当社のPOTEKAにご注目ください。

(担当:気象防災事業部)

【文中:敬称略】

## Sensing & Communication

私たちは、独自の Sensing & Communication 技術により、革新的な商品・サービスを創造し、安全・安心な社会の発展に貢献していきます。